

市町村老人クラブ女性委員会

活動事例集

令和2年2月

鳥取県老人クラブ連合会

女性委員会



他町との交流で活動の輪を広げる

三朝町老人クラブ連合会女性委員会



三朝町老連では、老人クラブの中にこもってはいけないう思いつから、他市町村との交流会を心がけており、令和元年8月26日、三朝町老連女性委員会、若桜町老連女性委員会による交流会を行いました。若桜町から8名の参加者をお招きし、和やかな雰囲気での会を開催しました。

まず、町内の観光地へ出掛け、三徳山の投入堂を拝した後、名物の精進料理を頂きました。炎天下の中ではありませんが、三朝温泉街をぶらつき、福祉センターに帰り意見交換、それぞれが抱える問題について熱心に討議し、今後老人クラブをいかに活性化させるかなどについて意見を交わしました。余興として、お互いに唄や踊りを披露し、三朝小唄や新三朝音頭を全員で踊り、交流会を終了しました。

この交流会を通して、三朝橋の橋石の一部に若桜町産の石が使われているということを知りました。交流することによりいろいろな事が勉強になりました。



その他にも、クラブ活動の重点目標として

- 1、みんなが健康な心と体をつくろう
- 2、在宅福祉を支える活動を推進しよう
- 3、地域ボランティア活動を推進しよう
- 4、世代間交流活動を推進しよう

この4項目を中心に、フリーマーケットを11年前から実施しています。キュリー祭の賑やかさを目的として、商店街の空き家を整備し、祭りの前日と当日の2日間実施しています。会員同士の交流、地域のひととの話し合い、時には外国の方とも話し合い、大変楽しい催しとなりました。

子ども会との共同事業として、「ちまきづくり」を実施しました。私たちにとってちまきづくりは子どもの頃から当たり前に行っていたことですが、初めて体験する子どもさんもおられました。

互いに交流し話し合い、助け合いの精神こそが仲間づくりであり、若々しさを保つことに繋がると思っています。今後とも、地域でのボランティア活動や世代間交流、各市町村老連との交流を深めながら、より一層老人クラブの発展につなげていきたいと思えます。



健康とものづくりで仲間を増やそう

江府町老人クラブ連合会女性委員会



江府町女性委員会は、平成十二年四月に設立され、まもなく二十年を迎ようとしております。

主な活動内容は、友愛訪問活動の一環として町内施設の慰問と、健康や食事に関する研修会を開催しています。

今年度の研修会は、認知症予防のための頭と体を使った脳トレの研修会を実施しました。始終賑やかな笑い声が会場に響きわたり楽しい研修会となりました。



毎年実施している慰問は、入所者の方とお話を楽しみました。地域の方と話す機会の少ない入所者の方と、久しぶりの再会もあり、自然と笑みがこぼれ、昔話に花が咲きました。

町内にあるグループホームへ出か



第二回目の研修会では、地域の福祉活動に取り組まれている大山町の女性グループの拠点に足を運び、グループの会員さんを講師に「手ぬぐい帽子」を実際に作りましました。この「手ぬぐい帽子」は短時間で手軽に作ることででき、研修後には、早速それぞれの単位クラブで、伝達講習会をされた女性委員さんも多くありました。実際に、農作業や料理の頭巾替わりに使用され、大変好評のようです。



今後、このように伝達できる研修会を実施し、未加入の友達や知人などにも更に伝達して行くことで集落から地域、地域から町全体へと活動を広げ、仲間が増えるきっかけづくりに繋がる活動を目指して行きます。





鳥取県老人クラブ連合会

女性委員会委員

- 委員長 知久馬 二三子 (三朝町)
副委員長 庄司 正子 (境港市)
副委員長 佐竹 ふみ代 (鳥取市)
委員 中尾 艶子 (鳥取市)
委員 米山 美津子 (鳥取市)
委員 山根 久江 (岩美町)
委員 中川 はるこ (湯梨浜町)
委員 亀山 孝子 (米子市)
委員 河崎 和子 (大山町)
委員 岡本 美代子 (江府町)